



## 工作で身近な科学体験

3月16日と23日に、児童文化センターで科学工作スクールが行われました。参加した30人の子どもたちは、苦心して仕掛けゴマやアルコール鉄砲などを製作。工作を通じて重力や遠心力など身近な科学を体験していました。

3月9日煥乎堂で、写真家ハービー山口さんのトークショーとスライドの作品説明会が行われました。昨年から長期にわたり本市と高崎市を訪問し、撮影した写真展も、同会場で開催。写真を通して見た両市の魅力などをユーモアたっぷりに披露し、若者や親子連れなどで満員の会場を沸かせていました。



観光百景写真コンテストの表彰式が、3月9日に市役所で行われました。「風景写真部門」と「まつり写真部門」の受賞作品72点は、市民ロビーに展示。訪れた市民は、四季折々の美しい表情をとらえた作品に感心し、見入っていました。



## 72点の受賞作品を展示

## 春に誘われボートこぐ

三月十七日、敷島公園ボート場の営業を再開しました。暖かい春の陽気に誘われて、利用者は次第に増加。順番待ちの親子連れの姿も見られるほどで、ボート場は終日にぎわっていました。



## 100歳おめでとう



佐久間  
ともさん  
表町二丁目

3月22日で100歳になりました。いつも笑顔で、朗らかな性格なので周囲の人から愛されています。何でも良い方に考えるようにしています。



高地  
春五郎さん  
岩神町二丁目

明治35年3月23日生まれの100歳です。食べ物には好き嫌いがなく、何でも食べられます。若いころはマンドリンが得意でよく弾いていました。



石田  
スエさん  
南町二丁目

3月20日に100歳を迎えました。勉強が好きだったので、今でも新聞や雑誌を読むことが好きです。草花をいじることやカラオケが趣味です。